

令和6年度 学校評価アンケート自由記述に対する回答

本荘高等学校

1 学校経営について

○冷暖房の運転について

文部科学省が策定した「学校環境衛生基準」では、教室の温度は17℃以上28℃以下が望ましいとされています。エアコンの冷房やボイラー暖房の運転時にもこの基準を満たせるよう心がけております。特に冬場の始業時や、日中も気温が上がらない日などは石油ファンヒーターも併用し、サーキュレーターを回して暖気を循環させております。しかし温度の体感には個人差がありますし、冷暖房器具からの距離も一概にはできませんので、制服の中に着用するものなどで調節をお願いいたします。

2 教科指導について

○授業を欠いた場合の対応について

部活動の大会等で授業を欠いた生徒に対する補習は行っておりません。欠いた授業の内容については各自で教科書を読んだり、板書を写したノートを借りてまとめたり、配付された課題や問題集を解いたり、教科担任に質問したりなどして理解してください。高校で部活動に参加するということは、そのような勉強に対する個々人の努力も含むものとお考えください。

3 生徒指導について

○桜坂の通行について

「車での送迎が当たり前の時代で、坂の上へは来ないで下さい、は無いと思う」というご意見がありました。生徒を送迎する車が桜坂や駐車場内に進入してくると、自転車置場と校舎敷地内を移動する生徒の動線と交差したり、校舎敷地内を出入りする生徒と接触したりする危険性があるため、登下校時のルールを設けて各家庭にご協力をお願いしているところです。どうかご理解ください。

また生徒の自転車による桜坂の下り方や道路の渡り方で、危険な行為が目撃されているようです。学校でももちろん指導いたしますが、自分や他者の命を守るために危険な乗り方をしないよう、ご家庭でもご注意くださいようお願いいたします。

4 教育相談について

割愛

5 進路指導について

○進路情報の提供や面談について

各種通信や講演会、三者面談などで進路情報を提供していることについて、どの学年の保護者の方からも高評価をいただきました。ありがとうございました。今後も適切なタイミングで必要な情報を

生徒・保護者の皆さまにお届けできるよう努力してまいります。また進路について何か相談などがある場合は、遠慮なく学級担任までお知らせください。

6 特別活動について

○部活動について

部活動の練習時間や休養日については、秋田県教育委員会が策定したガイドラインを踏まえて設定しております。このガイドラインの中で、高校生の練習時間は中学生より長く、休養日は少なく設定されています。また休養日及び活動時間等の設定については、地域や学校の実態、競技種目の特性等を踏まえた工夫として、定期試験の前の一定期間、部活動の休養日を設けることや、週間、月間、年間単位での活動頻度・時間の目安を定めることも考えられる、ともされています。本校でも定期考査前1週間及び期間中は原則部活動を禁止して学習時間の確保に努めているところです。今後も生徒たちが心身の健康を維持しながら「右文尚武」を実現できるよう、適切な練習・休養計画の立案・実行に努めてまいります。

7 学年経営・学級経営について

○昼休みの利用の仕方について

「昼休みに担任の先生が勉強会を開いてくださったと聞き、先生の熱量を感じております。」

「昼休みに面談や補習などを行うことで昼食を食べる時間がないことがあります。食事の時間はきちんととっていただきたいです。」

本校の昼休みは45分ありますが、その活用については様々なご意見をいただきました。本来、この昼休みは職員にとっても労働基準法で定められた休憩時間なのですが、生徒が質問や相談をしに来た場合は対応しています。また緊急性がある生徒との面談等を行う場合もあります。今後、学校としてこの昼休み時間をどのように利用していくか、検討していきたいと思えます。

8 その他

○駐車場の確保について

本校の敷地は周囲を林で囲まれているため平地が少なく、駐車のための十分なスペースを確保することが困難です。陸上競技場やサッカー場は生徒が部活動で使用するため、車両が乗り入れると地面が荒れてしまい、生徒のけがにつながるという理由から、駐車場にはしておりません。入学式、玲瓏祭、PTA、さらに今年は卒業式（積雪が少なかったため）など、特に大きい行事の際には、限られたスペースに車を安全に誘導するため、また近隣のコンビニや温泉施設、スーパーへの迷惑駐車を防ぐために警備員を雇い、敷地内に可能な範囲で駐車を認めております。ただその予算は潤沢ではありませんので、今以上の規模拡大は困難です。できるだけ公共交通機関を利用するなど、ご協力いただければと思います。